

緊急出版！！

『国民投票法＝改憲手続法案の「カラクリ」』 ブックレットの活用及び普及のお願い

自由法曹団

皆様の日頃のご活躍に心から敬意を表します。

自由法曹団は、このたび、下記の「まえがき」に書いたような思いで、このブックレットを緊急出版しました。

みんなで討論し、書き終わって、改めて、この法案は、「壊憲」のための不公正な違憲立法だと確信しています。

「あまりにもひどすぎる法案の真実が明らかになれば、それは、改憲策動の弱点になる。法案は阻止できるにちがいない——だから一日も早く、一人でも多くの人にお読みいただきたい。」これが私たち団員の思いです。

ぜひとも、このブックレットを広く普及していただき、ご活用くださるようお願いいたします。

自由法曹団から一冊のブックレット『国民投票法Ⅱ改憲手続法案の「カラクリ」』を、みなさんにお届けします。

憲法を変えるための国民投票法Ⅱ改憲手続法案が本年（二〇〇六年）五月、ついに国会に提出されました。継続審議になりましたが、今秋からの臨時国会で成立させられる危険が生まれています。

この法案の中身はまた多くの人々に知られていません。このブックレットを読んで法案の中身を知ったとき、みなさんは絶対にびっくりします。憲法九条を変えて「アメリカとともに戦争をする国」にする改憲を実現するための「カラクリ」が、法案の中にあふれているからです。憲法九条を変えるためには避けておれない関門・国民投票で過半数の賛成を獲得したといえるようにするために、改憲勢力は手段を選びません。公務員や教員の国民投票運動を規制したり、いまの政党間の議席数を基準に広報活動を行う仕組みをつくったり、何十億円ものおカネをつぎ込んで改憲宣伝をすることを認めたりしようとしています。そうして、何が何でも改憲賛成過半数を手に入れようとしているのです。

この法案が成立すると、次の国会から衆参両院に憲法審査会がつくられ、改憲発議原案の審議が行われることとなります。憲法審査会のメンバーは、改憲派である自民・公明・民主が圧倒的多数を占めます。二年後には国民投票を行うことが可能になり、いよいよ国民投票となったとき、私たちは途方もない不公平なルールで国民投票をたたかうことを強いられることになるのです。（中略）

法案の内容はまだ国民の多くによく知られていません。しかしこのあまりに不公正な内容を知れば、黙っている国民はいないと確信しています。

どうかこのブックレットを手にとってお読みください。そして自民党や公明党、民主党が提案している国民投票法案のひどい「カラクリ」を、まだこのブックレットを読んでいないみなさんにぜひ伝えてください。

（ブックレット「まえがき」より）

見本として本書1冊を同封いたします。お申込みは下記、学習の友社までお願いいたします。

■執筆・編集 自由法曹団 文京区小石川2-3-28-201 TEL 03-3814-3971 FAX 03-3814-2623

■発売元 学習の友社 文京区湯島2-4-4 TEL 03-5842-5641 FAX 03-5842-5645

取扱	学習の友社	国民投票＝改憲手続法案の「カラクリ」	冊
		自由法曹団 編 定価600円 本体571円	
		住所	
		団体・氏名	TEL ()
			FAX ()